



2022. 7. 5

ATMに「通帳磁気修復機能」を追加

静岡銀行(頭取 柴田 久)では、お客さまの利便性向上を目的に、7月12日(火)より、静岡銀行のATMにキャッシュカードによる「通帳磁気修復機能」を追加しますので、その概要をご案内します。

1. 機能追加日 7月12日(火)

2. 機能追加の背景など

- 一般的に通帳の磁気は携帯電話や磁石など磁気を発するものに近づけると、磁気ストライプに不具合が発生して使用できなくなるケースがあり、お客さまには磁気を発するものから離して保管、携帯いただくようご案内しています。
 - また、従来は、通帳の磁気ストライプに不具合が発生した場合、お客さまに来店いただき、窓口で修復作業を行うか、通帳の再発行手続きをしていただく必要がありました。
 - 今回、本機能を追加することで、お客さまに来店いただくことなく、休日などでも静岡銀行のATM営業時間内であれば、いつでも通帳の磁気修復が可能となりました。
- なお、ご利用にあたっては、本人確認のため当該通帳口座のキャッシュカードが必要となります。

3. 「通帳磁気修復機能」の概要

対象ATM	店舗内・店舗外に設置する静岡銀行ATM <※1>
取扱時間	ATM営業時間(設置場所により営業時間は異なります)
対象となる通帳種類	普通預金通帳、貯蓄預金通帳、総合口座通帳(普通預金側のみ) <※2>
操作方法	①ATMで通帳を使用して「お引出し」「ご入金」「通帳記入」等の取引を実施 ②磁気ストライプに不具合がある場合、通帳が返却され、案内画面に「通帳磁気不良」と表示されるため、画面上の「修復する」ボタンを選択する ③キャッシュカードを挿入し、暗証番号を入力(通帳と同じ口座番号のキャッシュカード) ④通帳を確認しながら、店番・口座番号・最終印字行・最終残高を入力する ⑤内容確認画面で入力内容を確認後、「確認」ボタンを選択 ⑥通帳を挿入して修復が完了

<※1> 一部の旧機種ATMやカード専用ATMでは「修復機能」をご利用いただけません。

<※2> 磁気ストライプの状態(キズ・汚れ等)によってはデータを修復できない場合があります。

修復できない通帳および修復機能の対象外となる通帳につきましては、店頭窓口に通帳をお持ちください。